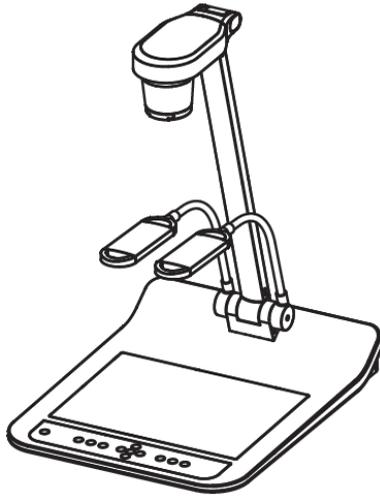


PS760 ドキュメントカメラ

ユーザーマニュアル



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバなどの最新バージョンをダウンロードするには、Lumens の <http://www.Mylumens.com/goto.htm> にアクセスしてください

目次

著作権情報	4
第 1 章 安全上の指示	5
安全上の注意	6
FCC 警告	6
EN55022 (CE 放射)警告	6
第 2 章 パッケージ内容	7
第 3 章 製品概要	8
3.1 プレゼンターと文書の相対位置	8
第 4 章 設置と接続	9
4.1 システム図	9
4.2 プロジェクターまたはモニターへの接続	10
4.3 コンピュータへの接続および Lumens ソフトウェアまたはインタラクティブ・ホワイトボード(IWB)の使用	10
4.4 インターネットへの接続	11
4.5 プロジェクター、2 台のコンピュータ、およびモニターへの同時接続	11
4.6 TV への接続(C-Video または S-Video)	12
4.7 HDTV への接続	12
4.8 DVD への接続と DVD 画像の表示	13
4.9 RS232 を使用したコンピュータへの接続	14
4.10 音声入力および出力への接続	14
4.11 アプリケーションソフトウェアのインストール	15
第 5 章 使用の開始	16
第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー	17
6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能	17

6.2	設定メニュー	19
第 7 章	主要機能の説明	26
7.1	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい(自動調整)	26
7.2	画像ソースを切り替えたい	26
7.3	VGA OUT2 の画像ソースを設定したい	26
7.4	テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい	27
7.5	画像をズームイン/ズームアウトしたい	27
7.6	焦点距離を調節したい	27
7.7	輝度を調節したい	28
7.8	ランプをオン/オフしたい	28
7.9	画像をフリーズしたい	28
7.10	ボリュームを調節したい	28
7.11	画像をキャプチャしたい	29
7.12	ビデオを録画したい	30
7.13	キャプチャ/録画された画像を表示させたい	30
7.14	キャプチャ/録画された画像を消去したい	31
7.15	保存された画像がオフになっているときはいつでも、自動的にその画像を削除したい(自動消去)	31
7.16	マスクおよびスポットライト機能を使用したい	31
7.17	画像の一部を拡大したい(パン)	32
7.18	スライドを再生したい(スライドショー)	32
7.19	X 線フィルムを表示したい	33
7.20	画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい	33
7.21	画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)	34
7.22	PS760 の時刻設定を行ないたい	34
7.23	キーをロック/ロック解除したい	36
7.24	工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)	36
7.25	スタートビデオ/オフビデオを変更したい	36

7.26	USB ディスクを使用したい	37
7.27	コンピュータ関連機能	37
7.28	ネットワークリモートコントローラ機能を使用したい	41
第 8 章	顕微鏡との接続	49
第 9 章	ディップスイッチ	51
9.1	プロジェクターまたはモニターへの接続	51
9.2	TV/DVD への接続	52
第 10 章	装置の梱包	53
第 11 章	トラブルシューティング	54
添付 1	58

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の用法を完全に説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図もありません。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

第1章 安全上の指示

ドキュメントカメラの設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください。

1. 傾斜した場所にドキュメントカメラを置かないでください。
2. ドキュメントカメラを不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
3. ドキュメントカメラを水または熱源の近くで使用しないでください。
4. アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
5. ドキュメントカメラ上に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
6. 簡単に電源プラグがはずせる位置にドキュメントカメラを置きます。
7. プラグを扱うときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります。
 - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
8. 壁コンセント、延長コードまたはマルチウェイプラグボードに負荷を掛けすぎないようにしてください。負荷を掛けすぎると火災または感電の原因になる場合があります。
9. コードを踏むような場所にドキュメントカメラを置かないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
10. 洗浄する前には壁コンセントからプロジェクターの電源プラグを外してください。洗浄には湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。
11. プロジェクターのカバーにあるスロットと開口部を塞がないでください。スロットや開口部は換気の役割をし、ドキュメントカメラの過熱を防止します。ソファ、カーペットまたはその他の表面が柔らかい物の上にドキュメントカメラを置いたり、換気が不十分な場合には内蔵する形式の設備内に設置しないでください。
12. キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。ドキュメントカメラの内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
13. このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
14. 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、ドキュメントカメラのプラグを抜いてください。ドキュメントカメラやリモートコントローラを車など、熱を発生する機器または熱くなっている物の上に置かないでください。
15. 以下に記載した状況が発生したときは、ドキュメントカメラの電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格を持った修理担当者に修理を依頼してください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷しているか擦り切れている場合。
 - 液体が内部にこぼれた場合、またはドキュメントカメラが雨または水に晒された場合。

<注> リモートコントローラに不適切なタイプのバッテリーを使用すると故障する可能性があります。使用済みバッテリーの処分方法については、関連する指示に従ってください。

■ 安全上の注意

警告: 火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

このドキュメントカメラには3線のAC電源プラグが付いています。これは、プラグが電源コンセントに確実に挿入されるようにするための安全機能です。この安全機能を無効にしようとししないでください。

ドキュメントカメラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

	注 感電の危険性		
注: 感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。			
	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。

■ FCC 警告

この装置は、FCC 規則のパート 15 に基づいてテストされ、クラス B デジタル機器に関する制限に準拠することが認められています。これらの制限は、住宅に設置する際に有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。

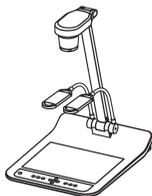
■ EN55022 (CE 放射)警告

この製品は、商業、工業、または教育的環境において使用するよう設計されていません。住宅向けには設計されていません。

この装置はクラス A 製品です。室内環境で、この製品は電波障害を引き起こすことがあります。そのようなケースでは、ユーザーが適切な対策を実施しなければならないことがあります。一般的には、会議室、ミーティングルームまたはホールで使用されます。

第 2 章 パッケージ内容

PS760



クイックスタートガイド

(他の言語バージョンをダウンロードするには、Lumens のウェブページにアクセスしてください)



4 ステップカード
(教師へのメモ)



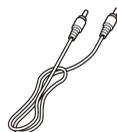
VGA ケーブル



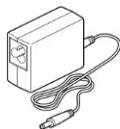
USB ケーブル



オーディオケーブル



電源アダプタ



ミニ DIN アダプタ



電源コード



顕微鏡アダプタ

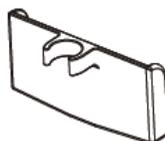


リモートコントローラ

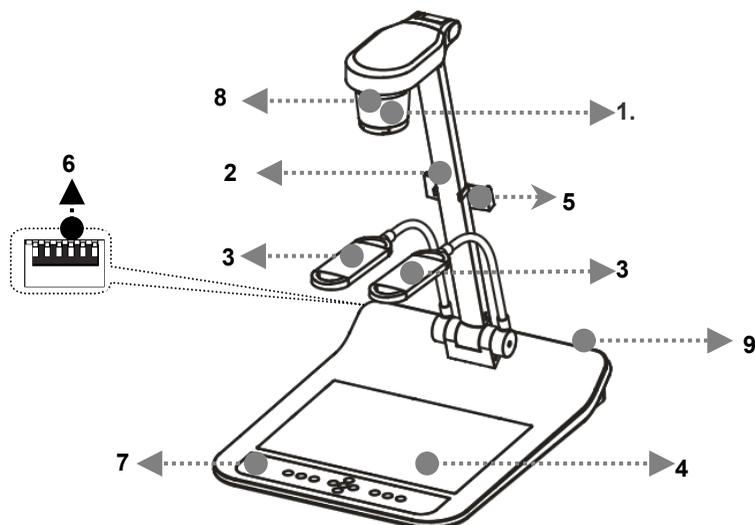


外観は国/地域によって異なることがあります

リモコンホルダー

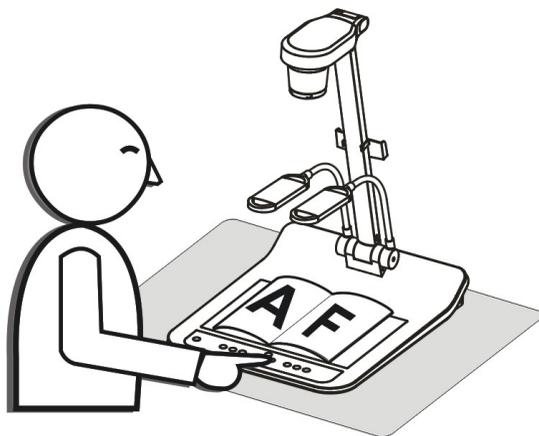


第3章 製品概要



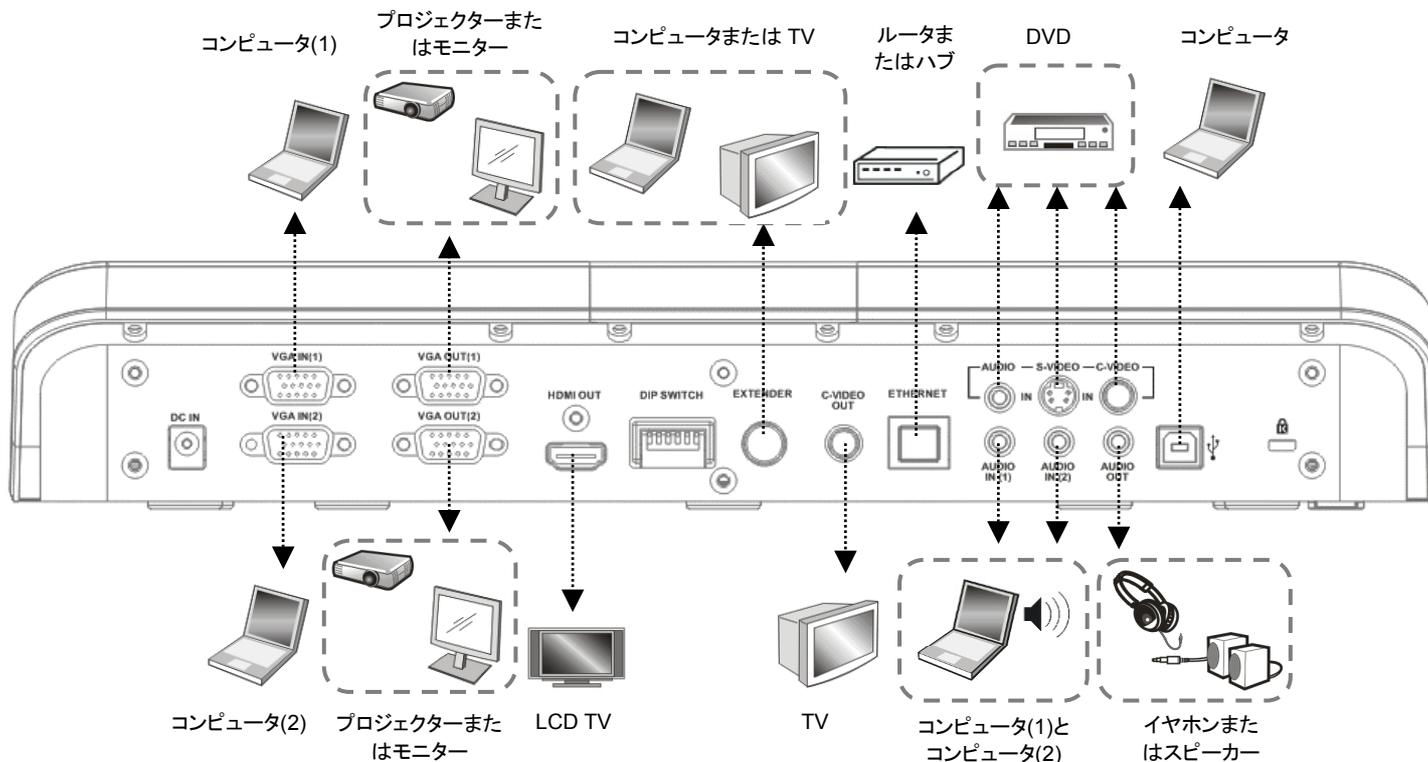
- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. レンズ | 2. カメラアーム |
| 3. 補助投光照明およびランプアーム | 4. バックライト |
| 5. リモコンホルダー | 6. ディップスイッチ |
| 7. コントロールパネル | 8. リモートセンサー |
| 9. 入力/出力ポート | |

3.1 プレゼンターと文書の相対位置

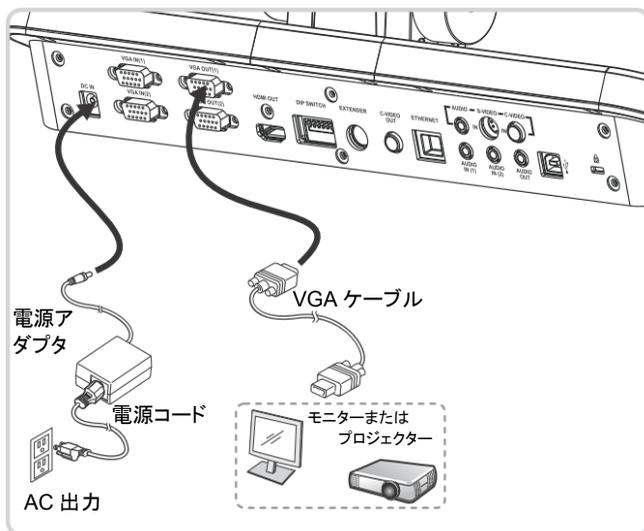


第4章 設置と接続

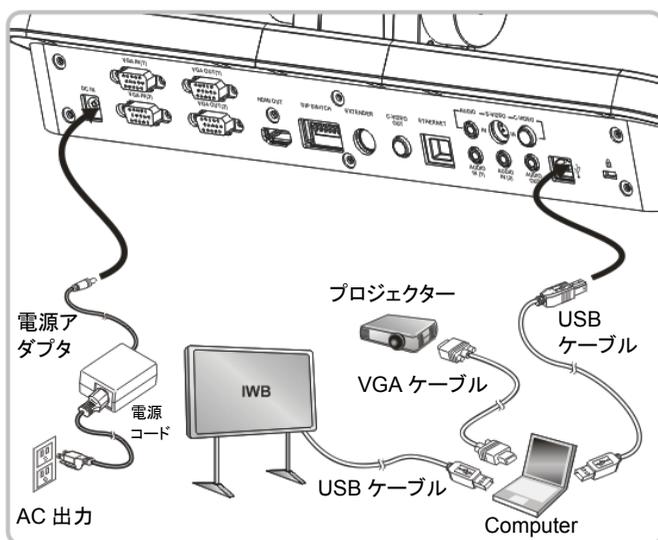
4.1 システム図



4.2 プロジェクターまたはモニターへの接続

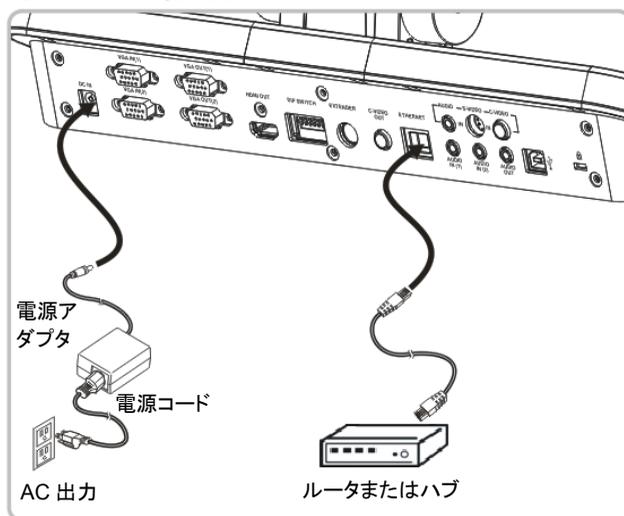


4.3 コンピュータへの接続および Lumens ソフトウェアまたはインタラクティブ・ホワイトボード(IWB)の使用



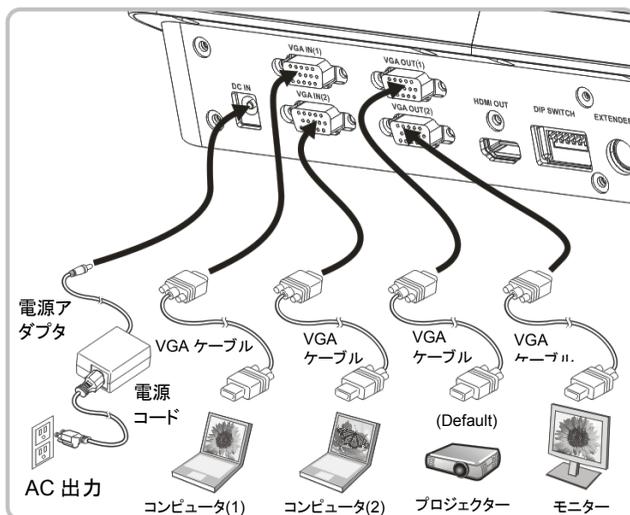
- ソフトウェアは Lumens のウェブサイトからダウンロードできます。

4.4 インターネットへの接続



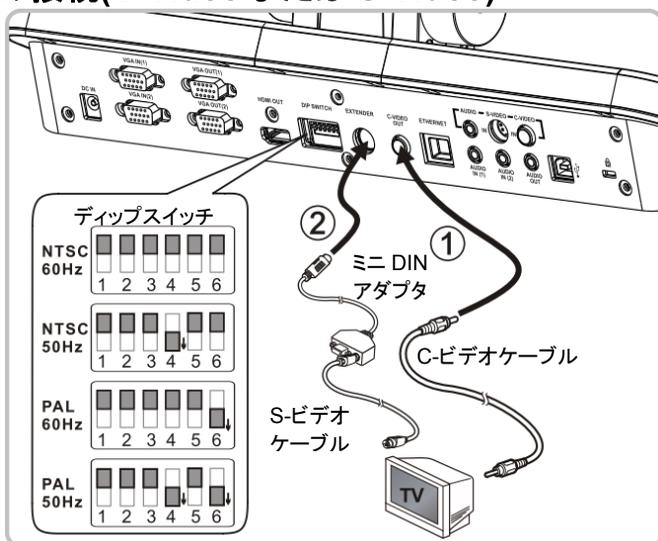
- 関連する設定については、[7.28 ネットワークリモートコントローラ機能を使用したい](#)を参照してください。

4.5 プロジェクター、2 台のコンピュータ、およびモニターへの同時接続



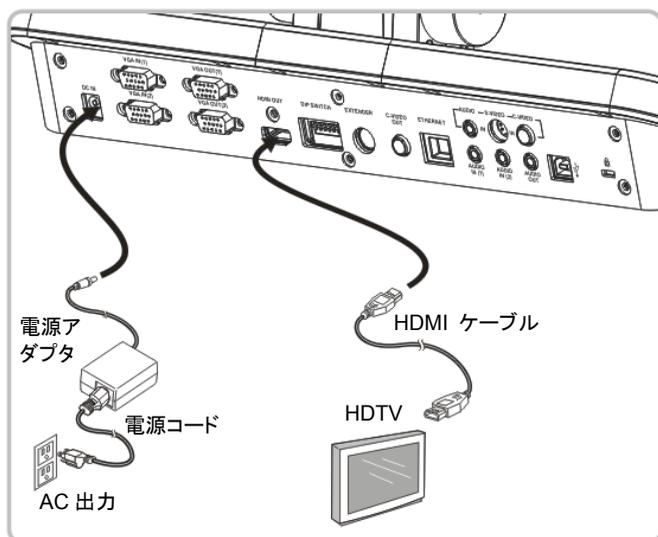
-  ボタンを押して、画像ソースを切り替えます。
- VGA 1 の設定については、[7.2 画像ソースを切り換えたい](#)を参照してください。
- VGA 2 の設定については、[7.3 VGA OUT2 の画像ソースを設定したい](#)を参照してください。

4.6 TV への接続(C-Video または S-Video)



- NTSC: 米国、台湾、パナマ、フィリピン、カナダ、チリ、日本、韓国およびメキシコ
 - PAL: 上記以外の国/地域。
 - 現地の電圧周波数 50/60 Hz に適するように調節してください。実際の使用における周波数については、マニュアルを参照してください。(添付 1)
- <注> 電源コードを抜いてから再度差し込み、DIP スイッチの設定を有効にするために装置を再起動してください。

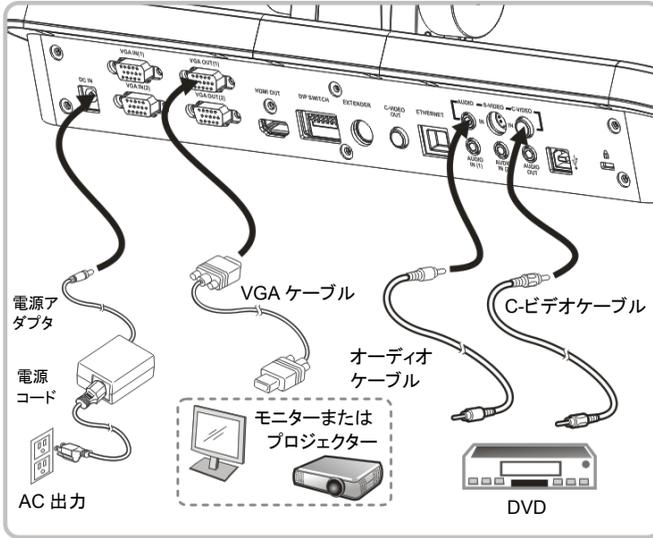
4.7 HDTV への接続



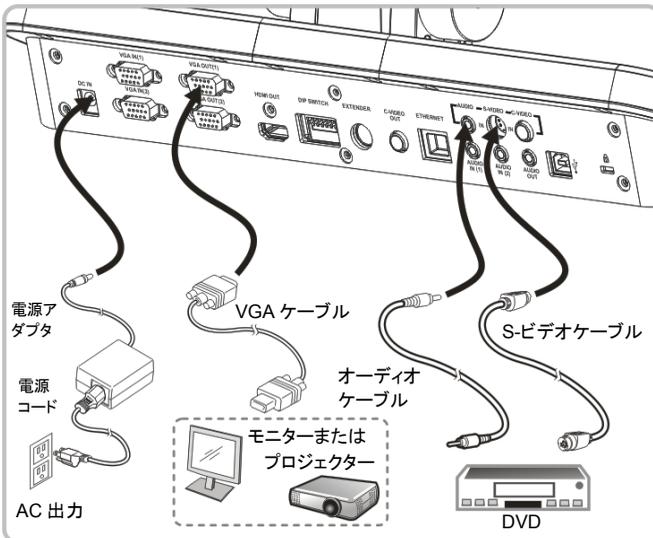
4.8 DVD への接続と DVD 画像の表示

-  ボタンを押して、画像ソースを切り替えます。
- VGA 1 の設定については、[7.2 画像ソースを切り換えたい](#)を参照してください。
- VGA 2 の設定については、[7.3 VGA OUT2 の画像ソースを設定したい](#)を参照してください。

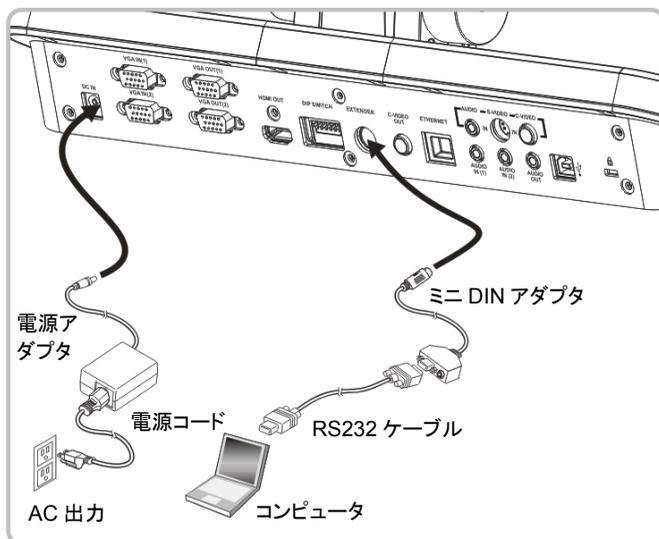
4.8.1 C-Video



4.8.2 S-Video



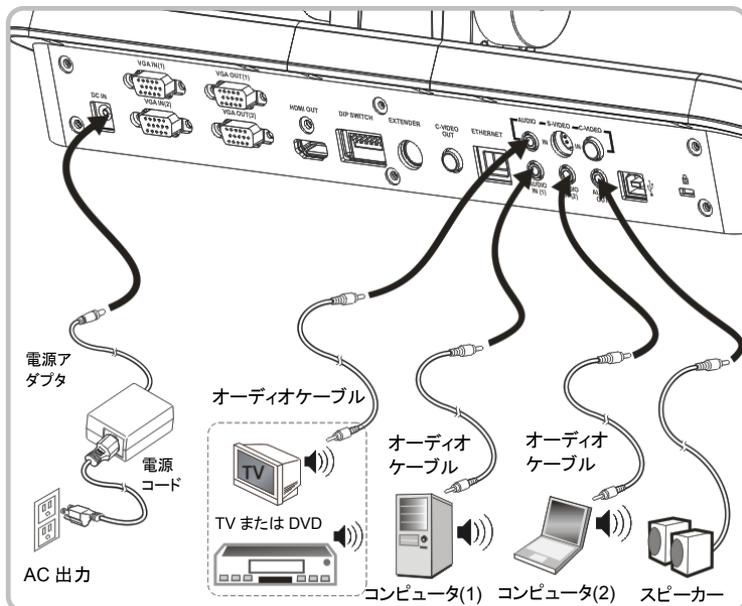
4.9 RS232 を使用したコンピュータへの接続



4.10 音声入力および出力への接続

<注釈> 音声出力のデフォルトは VGA OUT (1)をベースにしています。

<注釈> または、スピーカーに接続する前に追加のアンプに接続してください。



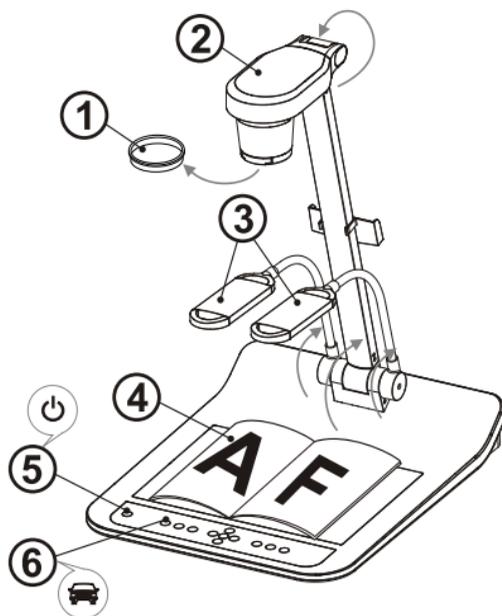
4.11 アプリケーションソフトウェアのインストール

コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトウェアによって以下のことができます。

- PS760 のコントロール。
- 画像のキャプチャーおよび録画。
- 画像をアノテーションし、重要な部分を強調表示して保存します。
- 全画面機能をサポートします。

<注> インストール手順およびソフトウェア操作については、[Podium View™のソフトウェアユーザーマニュアル](#)を参照してください。

第 5 章 使用の開始



<注>: 現地の電圧周波数 50/60 Hz に適するように調節してください。実際の使用におけるの周波数については、マニュアルを参照してください。(添付 1)

1. レンズキャップを取り外します。
2. P カメラおよびカメラアームを引き上げます。カメラは、プレゼンターの中心に合わせてください。
3. ランプアームを適切な位置まで引き上げます。
4. 表示する物体をカメラの下に置きます。
5. [POWER]  ボタンを押して電源をオンします。(注釈: 赤いライトが点灯状態になるまで、[POWER]ボタンを押さないでください。
6. [AUTO TUNE]  をクリックすると、画像が最適化できます。これで、授業やプレゼンテーションの準備ができました。

<注>: 必要に応じて、レンズのアンカーが達した場合、カメラヘッドを文書中央に合わせてカメラを調節してください。

- リモートコントローラを使用するときは、DC190 のリモートセンサーに向けて電源ボタンを押してください。
- PS760 がオンになると、コントロールパネルの LED インジケータが赤く光ります。LED が点灯しない場合は、販売店にお問い合わせください。

第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー

6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能

<注釈> 以下に機能をアルファベット順に記載します。

名称	機能の説明	操作
	ドキュメントカメラのオン/オフ。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
◀, ▶, ▲, ▼	上方、下方、左方または右方に移動して必要な機能を選択します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
AUTO TUNE	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。 コントロールパネルのボタンを 2 秒間押したままにして、キーをロック/ロック解除します (コントロールパネルに対してのみ)。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
BRT+/-	画像の輝度を手動で調整します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
CAPTURE	USB ディスク(優先)または内部メモリに画像をキャプチャします。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
DELETE	USB ディスク(優先)または内部メモリから画像を削除します。	リモートコントローラ
ENTER	機能へのエントリー/起動。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
FREEZE	現在の画像をフリーズして、画面上に一時的に表示された状態にします。再度押してフリーズを解除します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
LAMP	ランプをオン/オフします。	コントロールパネル
MASK	マスク/スポットライトモードに入ります。	リモートコントローラ

MENU	メニュー設定/メニュー終了を起動します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
PAN	部分拡大モードを有効/無効にします。	リモートコントローラ
PIP	画像比較(ライブ画像をキャプチャされた画像ファイルと比較します)。	リモートコントローラ
PLAYBACK	USB ディスク(優先)または内部メモリに保存されたファイルを読み出します。	リモートコントローラ
RECORD	動画を録画します。[RECORD]を押して画像を USB ディスク(優先)または内部メモリに録画し、再度[RECORD]を押して録画を停止します。	リモートコントローラ
SLIDE SHOW	スライドモードで USB ディスク(優先)または内部メモリに保存された写真またはビデオを表示します。	リモートコントローラ
VGA 1	VGA 1 の各種画像ソース間での切り換え。 ビジュアルプレゼンター/VGA IN (1)/VGA IN (2)/DVD。	リモートコントローラ/ コントロールパネル
ZOOM +/-	画像サイズを増減します。	リモートコントローラ/ コントロールパネル

6.2 設定メニュー

6.2.1 メインメニュー:

<注釈> リモートコントローラまたはコントロールパネルの[Menu]を押して、設定メニューに入ります。下表で太い下線の付いた値はデフォルト値です。

第1レベル 主項目	第2レベル 主項目	第3レベル 主項目	機能の説明
表示 (Display)	自動調整 (Auto Tune)	<u>入力</u>	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。
	オートフォーカス (Auto Focus)	<u>入力</u>	画像の焦点距離を自動的に調節します。
	焦点 (Focus)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して物体までの焦点距離を調節します。
	輝度 (Brightness)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して輝度を調節します。
	回転 (Rotate)	1. <u>0°</u> 2. 90° 3. 180° 4. 270°	画像を 0°/90°/180°/270°回転させます。
	モード (Mode)	<u>ノーマル</u> /スライド/ フィルム/顕微鏡	左および右矢印キーを使用して画像モードを選択します。
	写真/テキスト (Photo/Text)	<u>写真</u> /テキスト/グ レー	左および右矢印キーを使用して写真/ テキスト/グレーモードを選択します。
	Mask	<u>入力</u>	[ENTER]を押してマスクモードに入ります。詳しくは、 6.2.2 マスクモードの設定メニュー と 6.2.3 スポットライトモードの設定メニュー を参照してください。
	暗視 (Night Vision)	オン/ <u>オフ</u>	左および右矢印キーを使用して選択します。暗視モードは暗い環境に適しています。

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値	機能の説明
ストレージ (Storage)	スライドショー (Slide Show)	<u>入力</u>	[ENTER]を押して、スライドモードでUSB ディスク(優先)または内部メモリに保存された写真またはビデオを表示します。
	再生 (Playback)	<u>入力</u>	[ENTER]を押して、画像のサムネイルモードに入ります。
	遅延 (Delay)	1. 0.5 秒 2. <u>1 秒</u> 3. 3 秒 4. 5 秒 5. 10 秒 6. 分	左および右矢印キーを使用して遅延時間を選択します。手動モードを選択して画像を手動で切り替えます。
	キャプチャモード (Capture Mode)	<u>写真</u> /ビデオ	左および右矢印キーを使用して、キャプチャ設定を選択します。
	画質 (Image Quality)	1. 高 2. <u>中</u> 3. 低	左および右矢印キーを使用して、キャプチャされる画像および録画されるビデオの画質を選択します。
	USB ディスクへの コピー (Copy To USB Disk)	<u>ハイ</u> / <u>イイ</u> / <u>エ</u>	[ENTER]を押して内部メモリのデータを USB ディスクに直ちにコピーします。
	すべて削除 (Delete All)	<u>ハイ</u> / <u>イイ</u> / <u>エ</u>	左 および 右 矢 印 キー を 使 用 し [ENTER]を押して、USB ディスク(優先)または内部メモリからの全画像の消去を確定します。
	フォーマット (Format)	<u>ハイ</u> / <u>イイ</u> / <u>エ</u>	左または右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押して USB ディスク(優先)または内部メモリをフォーマットします。
	自動消去 (Auto Erase)	<u>オン</u> / <u>オフ</u>	左および右矢印キーを使用して、自動消去機能をオン/オフします。「On」が選択されていると、システムがオフになると保存されている画像は自動的に消去されます。

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値	機能の説明
設定 (Setting)	キャプチャ動作 (Capture Action)	1. <u>シングル</u> 2. 連続キャプ チャ 3. 無効化	左および右矢印キーを使用してキャ プチャモードを選択します。 (シングル/連続/ビデオ/無効) <注> キャプチャモードが[VIDEO]に 設定されていると、画像はキャプチャ されません。
	キャプチャ時間 (Capture Time)	1. <u>1時間</u> 2. 2時間 3. 4時間 4. 8時間 5. 24時間 6. 48時間 7. 72時間	左および右矢印キーを使用してキャ プチャ時間を選択します。 <注> キャプチャモードが [continuous]に設定されているとき にのみ機能します。
	キャプチャ間隔 (Capture Interval)	1. <u>5秒</u> 2. 10秒 3. 30秒 4. 1分 5. 2分 6. 5分	左および右矢印キーを使用してキャ プチャ間隔を選択します。 <注> キャプチャモードが [continuous]に設定されているとき にのみ機能します。
	自動露出 (Auto Exposure)	<u>オン/オフ</u>	外部環境が変化しても、装置は輝度 を最適な状態に調節します。左およ び右矢印キーを使用して選択します。
	ホワイトバランス (White Balance)	<u>入力</u>	外側の明るさまたは色が変化しても、 装置は色を最適な状態に調整しま す。[ENTER]を押して有効にします。
	ボリューム (Volume)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してボリュ ームを調節します。
	プロジェクタータイ プ (Projector Type)	DLP/ <u>LCD</u>	左または右矢印キーを使用してプロ ジェクターのタイプを選択し、画像ノ イズを低減します。
	デジタルズーム (Digital Zoom)	オン/ <u>オフ</u>	左および右矢印キーを使用してデジ タルズームをオン/オフします。
高度な設定 (Advanced)	キートーン (Key tone)	オン/オフ	左および右矢印キーを使用して、キ ートーンをオン/オフします。
	イーサネット (Ethernet)	<u>入力</u>	[ENTER]を押して、イーサネットウ ィンドウを表示します。詳しくは、 6.2.5 イーサネット設定メニュー を参照して ください。

第 1 レベル 主項目	第 2 レベル 副項目	第 3 レベル 調節値	機能の説明
	言語 (Language)	1. <u>English</u> 2. 繁體中文 3. 簡体中文 4. Deutsch 5. Français 6. Español 7. Русский 8. Nederlands 9. Suomi 10. Polski 11. Italiano 12. Português 13. Svenska 14. dansk 15. ČESKY 16. العربية 17. 日本語 18. 한국의 19. ελληνικά	英語 繁体字中国語 簡体字中国語 ドイツ語 フランス語 スペイン語 ロシア語 オランダ語 フィンランド語 ポーランド語 イタリア語 ポルトガル語 スウェーデン語 デンマーク語 チェコ語 アラビア語 日本語 韓国語 ギリシャ語 言語オプションで左および右矢印キーを使用して希望の言語を選択します。
	VGA OUT(2)	1. <u>VGA OUT(1)</u> 2. VGA IN(1) 3. VGA IN(2) 4. DVD	左および右矢印キーを使用して、VGA OUT (2)からの画像出力を選択します。
	日付と時間 (Date & Time)	<u>入力</u>	[ENTER]を押して日付と時刻ウィンドウを表示します。詳しくは、 6.2.4 日付と時刻設定メニュー を参照してください。)
	ロックダウン (Lock Down)	<u>オン/オフ</u>	左および右矢印キーを使用してロックダウン機能をオン/オフします。 [On]が選択されているときはパスワードを設定できます。
	プリセットの読み込み (Preset Load)	<u>ハイ/イイエ</u>	現在の画像モードの値を読み取ります。左および右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押して確定します。
	プリセットの保存 (Preset Save)	<u>ハイ/イイエ</u>	現在の画像モードの値を保存します。左および右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押して確定します。

第 1 レベル 主項目	第 2 レベル 副項目	第 3 レベル 調節値	機能の説明
	工場出荷時設定へのリセット (Factory Reset)	ハイ/イエ	左および右矢印キーを使用して選択し[ENTER]を押して確定し、工場出荷時デフォルトを復元します。

6.2.2 マスクモード設定メニュー

第 1 レベル 主項目	第 2 レベル 副項目	第 3 レベル 調節値	機能の説明
マスクモード (Mask Mode)	透明度 (Transparency)	0~ <u>4</u> ~6	左および右矢印キーを使用してマスクの透明度を調整します。
	ステップ (Step)	大/ <u>中</u> /小	左および右矢印キーを使用してマスクのステップ距離を調整します。
	高さ (V Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してマスクの垂直高さを調整します。
	幅 (H Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してマスクの水平長さを調整します。
	スポットライト (Spotlight)	<u>入力</u>	[ENTER]を押してスポットライトモードに入ります。

6.2.3 スポットライトモード設定メニュー

第 1 レベル 主項目	第 2 レベル 副項目	第 3 レベル 調節値	機能の説明
スポットライトモード (Spotlight Mode)	透明度 (Transparency)	0~ <u>4</u> ~6	左および右矢印キーを使用して、スポットライトモードにおける境界の透明度を調整します。
	ステップ (Step)	大/ <u>中</u> /小	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域のステップ距離を選択します。
	高さ (V Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域の高さを調整します。
	幅 (H Size)	0~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用して、スポットライト領域の幅を調整します。
	ライブ (Live)	<u>入力</u>	[ENTER]を押してライブ画像に戻ります。

6.2.4 日付&時間の設定メニュー

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値	機能の説明
日付と時間 (Date & Time)	年 (Year)	00~36	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	月 (Month)	01~12	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	日付 (Date)	01~31	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	時間 (Hour)	00~23	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	分 (Minute)	00~59	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。

6.2.5 イーサネットの設定メニュー

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値	機能の説明
イーサネット (Ethernet)	DHCP	<u>オン</u> /オフ	左および右矢印キーを使用してDHCPを有効/無効にします。
	IP アドレス (IP Address)	<u>192.168.100.150</u>	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	ネットマスク (Netmask)	<u>255.255.255.0</u>	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。
	ゲートウェイ (Gateway)	<u>192.168.100.254</u>	[ENTER]を押して、左および右矢印キーを使用して値を変更します。

6.2.6 アノテーションツール(アノテーション)

マウスまたは Wacom のライティングパッドを接続した後、マウスを右クリックしてツールを起動します。

<注> 設定メニューが起動されていると、ツールは使用できません。

<注> サポートされている Wacom モデルについては、当社ダウンロードセンター「[The table model Lumens supports](#)」にアクセスしてください。

● アノテーションのアイコン



● メインメニュー



● フリーハンド描画ツールのメニュー



アイコン	説明
	アノテーションメニューの拡張/縮小
	フリーハンド描画ツールメニューのオープン/クローズ
	線幅の選択
	ペンの色の選択
	すべて消去
	フリーハンド描画ツール
	直線の描画
	長方形の描画
	多角形の描画
	楕円の描画
	イレーサ (フリーハンド描画ツールのマークをクリアします)

第 7 章 主要機能の説明

7.1 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい(自動調整)

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルの[AUTO TUNE]を押して自動的に調整します。

7.2 画像ソースを切り替えたい

画像ソースのデフォルトはライブ画像です。リモートコントローラまたはコントロールパネルの[VGA 1]を押して設定を切り換えます。PS760 と音声出力は以下の 4 モードの間で順に切り換わります。

1. ライブ画像(デフォルト)
2. VGA IN(1)
3. VGA IN(2)
4. DVD (C-Video/S-Video)

<注> 入力機器に接続されていないとき、VGA IN モードは次には DVD モードに自動的に切り換わります。

<注釈> このボタンは C-VIDEO Out モードでは無効です。

7.3 VGA OUT2 の画像ソースを設定したい

リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。

1. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューに進みます。
2. [▼]を押して [VGA OUT2]に進みます。
3. [◀]または[▶]を押して [VGA OUT (1)/VGA IN (1)/VGA IN (2)/DVD]を選択します。
4. [MENU]を押して終了します。

<注> 入力機器に接続されていないとき、VGA IN モードは次には DVD モードに自動的に切り換わります。

<注釈> 同時にVGA OUT (1)が接続されている場合、音声出力はVGA OUT (1)をベースにしたものになります。

7.4 テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい

7.4.1 写真/テキストモードの説明

デフォルトの[Photo/Text]モードは写真になっています(写真モード)。この設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用して設定メニューのオプションに入ります。

- [Photo] (デフォルト): 写真をさらにカラフルにして、写真または写真付きテキストを表示するには。
- [Text]: テキストを鮮明にしてテキストファイルを表示するには。
- [Gray]: グレースケールの識別を鮮明にする白黒の写真を表示するには。

7.4.2 写真/テキストモードの設定

設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用してください。

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Display]を選択します。
3. [▼]を押して[Photo/Text]を選択します。(7.4.1 [写真/テキストモードの説明](#)を参照して、最良の選択を行なってください。)
4. [▶]または[◀]を押して[Photo/Text/Gray]を選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM+]を押して画像をズームインさせます。
2. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM-]を押して画像からズームアウトします。

7.6 焦点距離を調節したい

7.6.1 オートトラッキング

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して [Display] メニューに進みます。
3. [▼]を押して [AF button]に進みます。
4. [ENTER]を押して AF ボタンを有効にします。
5. [MENU]を押して終了します。

7.6.2 マニュアルトラッキング

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して [Display] メニューに進みます。
3. [▼]を押して[Focus]に進みます。
4. [▶]または[◀]を押して焦点距離を調節します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.7 輝度を調節したい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用し、[BRT +]を押して輝度を上げます。
2. リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用し、[BRT -]を押して輝度を下げます。

7.8 ランプをオン/オフしたい

ランプのデフォルトはオンです。コントロールパネルを使用するときは：

1. [LAMP]を押してオン/オフします。(アームランプ/バックライト/オフの順番で)

7.9 画像をフリーズしたい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルの[FREEZE]を押して、画面上の現在の画像をフリーズします。

7.10 ボリュームを調節したい

<注> ボリュームコントロールは、外部音声出力機器のコントロール専用設計されています。

7.10.1 ボリュームの調節(OSD)

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Setting]メニューに進みます。
3. [▼]を押して [Volume]を押します。
4. [▶]または[◀]を押してボリュームを調節します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.10.2 ビデオのボリュームの調節

- 再生モードで、[▲]または[▼]を押してビデオのボリュームを調節します。

7.11 画像をキャプチャしたい

7.11.1 画像のキャプチャおよび保存

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[CAPTURE]を押して、画像をキャプチャして保存します。
- キャプチャモードが[Disable]に設定されていると画像をキャプチャできません。[Continuous]に設定されている場合、画像を連続的にキャプチャできます。[CAPTURE]を押して連続的なキャプチャを開始するか、[CAPTURE]を再度押して終了します。
- キャプチャされる画像の質を変更するには、[7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定](#)を参照してください。
- キャプチャされる画像の設定を変更するには、[7.11.3 連続的なキャプチャ](#)の設定を参照してください。

7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
3. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
4. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.11.3 連続的なキャプチャの設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Setting]メニューに進みます。
3. [▼]を押して [Capture Action]が表示されます。
4. [▶]または[◀]を押して[continuous]を選択します。
5. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[Photo]を選択します。
7. [▼] を押して[Capture Time]を表示します。[▶]または[◀]を押してキャプチャ時間を選択します。
8. [▼]を押して[Capture Interval]を表示します。[▶]または[◀]を押して時間間隔を選択します。
9. [MENU]を押して終了します。

7.12 ビデオを録画したい

7.12.1 動画の録画

<注> [Capture Action]モードが[Disable]に設定されていると、画像をキャプチャまたは録画できない場合があります。

リモートコントローラ:

1. [RECORD]を押してビデオを録画します。
2. コントロールパネルの内臓マイクロフォンで音声を録音します。
3. [RECORD]を再度クリックして録画を停止します。

コントロールパネル:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Setting]メニューに進みます。
3. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
4. [▶]または[◀]を押して [Video]を選択します。
5. [MENU]を押して終了します。
6. ビデオを録画するには[CAPTURE] を押します。
7. [CAPTURE]を再度クリックして録画を停止します。

7.12.2 画質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
3. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
4. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.12.3 ビデオの再生

- ビデオの再生については、[7.13 キャプチャ/録画された画像を表示したい](#)を参照してください。

7.13 キャプチャ/録画された画像を表示させたい

1. リモートコントローラの[PLAYBACK]を押して、保存された全ファイルのサムネイルを表示します。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]または[XX]を押して、閲覧したいサムネイルを選択します。
3. 画像を全画面表示するには[ENTER]を押します。
4. [▶]または[◀]を押して各種のビデオおよび音声ファイルを選択します。
5. [▲]または[▼]を押してビデオの音量を調節します。

6. [MENU]を押して終了します。

<注> 外部スピーカーを AUDIO OUT に接続すると再生性能が向上します。

7.14 キャプチャ/録画された画像を消去したい

1. リモートコントローラを使用して[PLAYBACK]を押します。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して削除したいファイルを選択します。
3. [DELETE]を押すと[Delete File]ウィンドウが開きます。
4. [▶]または[◀]を押して、[Yes]を選択します(デフォルト値はイエエです)。
5. [ENTER]を押して選択されたファイルを削除します。
6. [MENU]を押して終了します。

7.15 保存された画像がオフになっているときはいつでも、自動的にその画像を削除したい(自動消去)

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
3. [▲]または[▼]を押して[Auto Erase]に進みます。
4. [▶]または[◀]を押して[On]を選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

<注釈> オフにするとキャプチャされたすべての写真が自動的に削除されます。

7.16 マスクおよびスポットライト機能を使用したい

7.16.1 マスクまたはスポットライトモードを使用したい

リモートコントローラの使用:

1. [MASK]を押してマスクモードに入り、[▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押してマスクの位置を移動します。
2. [MASK]を再度押してスポットライトモードに入り、[▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押してゾーン位置を移動します。
3. [MASK]を再度押して終了し、ライブ画像画面に戻ります。



7.16.2 マスク/スポットライト機能のサイズを設定したい

マスク/スポットライトモードで、以下のリモートコントローラを使用します。

1. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
2. [▲]または[▼]を押して、修正すべき項目 [Transparency/Step/V Size/H Size]を選択します。(詳しくは、[6.2 設定メニュー](#)を参照してください。)
3. [◀]または[▶]を押して変更を実行します。
4. [MENU]を押して画像の OSD メニューを終了し、マスクモードに戻ります。

7.17 画像の一部を拡大したい(パン)

リモートコントローラの使用:

1. [PAN]を押して部分拡大モードに入ります。
2. [▲]、[▼]、[◀]または [▶]を押して部分的に拡大された画像を移動して表示します。
3. [PAN]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードを終了します。

7.18 スライドを再生したい(スライドショー)

7.18.1 遅延時間の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
3. [▼]を押すと[Delay]が表示されます。
4. [▶]または[◀]を押して、[0.5 Sec/1 Sec/3 Sec/5 Sec/10 Sec/Manual]の間で画像切り替えモードを選択します。
5. [MENU]を押して終了します。

7.18.2 スライドショーの起動/停止

<注> 上限:一枚の写真の最大サイズは7 MB です。

リモートコントローラ:

1. [SLIDE SHOW]を押して再生を開始します。
2. [ENTER]を押して再生を一時停止します。
3. [ENTER]を再度押して再生を継続します。
4. [SLIDE SHOW]を再度押して再生を停止します。

コントロールパネル:

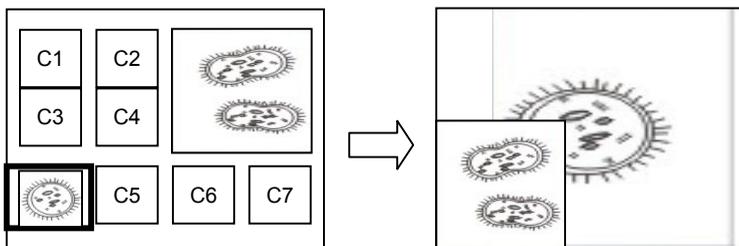
1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
3. [▼]を押すと[Slide Show]が表示されます。
4. [ENTER]を押して再生します。
5. [ENTER]を押して再生を一時停止します。
6. [ENTER]を再度押して再生を継続します。
7. 再生を停止するには手順 1 および 4 を繰り返します。

7.19 X 線フィルムを表示したい

1. 表示する X 線フィルムをカメラの下に置きます。
2. コントロールパネルの[Lamp]ボタンを押して、**バックライト**をオンに切り換えます(アームランプ/バックライト/オフの順に切り換わります)。
3. [AUTO TUNE]をクリックすると、画像が最適化できます。

7.20 画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい

この機能はライブ画像を保存されている画像と比較および対比します。



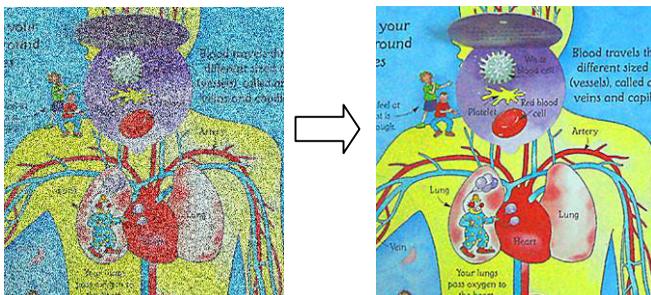
ライブ画像 保存されている画像

リモートコントローラ:

1. [PIP]を押して写真選択画面に入ります。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して比較するファイルを選択します。
3. [ENTER]を押して画像比較を起動します。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、ライブ画像を移動します。
5. [PLAYBACK]を押して、画像サムネイルに戻り、それを他の画像と比較します。
6. [MENU]を押して終了します。

7.21 画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)

1. この機能によってドキュメントカメラは自動的に画像ノイズを除去することができます。ドキュメントカメラが DLP プロジェクターに接続されていると、ノイズが特に目立ちます。DLP プロジェクターを設定して画質を改善することができます。
2. VGA 出力が接続されているとき特別なノイズが発生する場合、DLP オプションを設定して画質を改善してください。



- 2.1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
- 2.2. [▶]または[◀]を押して[Setting]メニューに進みます。
- 2.3. [▼]を押して[Projector Type]に入ります。
- 2.4. [▶]または[◀]を押して[LCD/DLP]を選択します。
- 2.5. [MENU]を押して終了します。

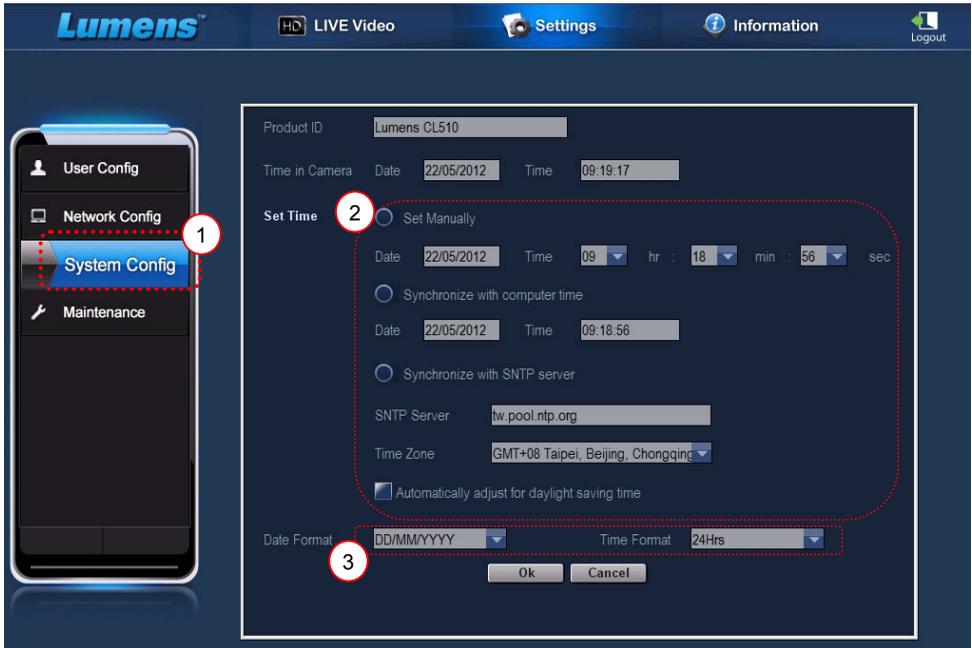
7.22 PS760 の時刻設定を行ないたい

7.22.1 リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用する場合

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。(6.2 設定メニューの 6.2.4 日付および時刻設定メニューを参照してください。)
2. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
3. [▼]を押して [Date & Time]を選択します。
4. [ENTER]を押して、日付および時刻 OSD メニューを開きます。
5. [▲]または[▼]を押して、[Year/Month/Day/Hour/Minute]を設定したい項目に進みます。
6. [▲]または[▼]を押して値を変更します。
7. [▶]または[◀]を押して次の項目に移動します。
8. [MENU]を押して設定済みの項目を終了します。
9. 変更が完了するまで 5 ~ 9 の手順を繰り返します。
10. [MENU]を押して OSD メニューを終了します。

7.22.2 ウェブリモートコントローラを使用するには

<注釈> ウェブサイトのログインページについて詳しくは、[7.28.1 ライブ画像を表示またはコントロールキーを使用したい](#)を参照してください。



1. [Settings]をクリックします。
2. [System Config]をクリックします。
3. 日付および時刻の設定。

<注釈> 手動での設定: 日付および時刻の手動で設定します。

コンピュータの時刻との同期: コンピュータと時刻を同期します。

SNTP サーバーとの同期: SNTP サーバーと時刻を同期します。

同期サーバ: SNTP サーバをチェック。

タイムゾーン: タイムゾーンを設定します。

サマータイムを自動調節: サマータイムを自動調節。

4. 日時の形式を選択します。
5. [OK]をクリックして実行します。

7.23 キーをロック/ロック解除したい

コントロールパネルの[AUTO TUNE]を 2 秒間押し続けて、キーをロックします。キーをロック解除するには、上記の手順を繰り返します。

<注釈> キーがロックされていると、リモートコントローラの[ENTER]のLEDインジケータが赤く点灯します。

<注釈> この機能はコントロールパネルのキーにのみ適用されます。リモートコントローラも使用することができます。リモートコントローラを使用して電源をオフする場合は、再起動後、キーが自動的にロック解除されます。

7.24 工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)

7.24.1 OSD メニューの使用

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
3. [▼]を押して[Factory Reset]を選択します。
4. [▶]または[◀]を押して[Yes]を選択します。
5. [ENTER]を押して起動します。

7.24.2 複合キーの使用

1. コントロールパネルを使用して、[ENTER + AUTO TUNE]を同時に押して初期値を復元します。

7.25 スタートビデオ/オフビデオを変更したい

<注> スタートビデオ/オフビデオのファイルサイズは 5 MB 未満でなければならず、H.264 圧縮フォーマットでの AVI ファイルを使用する必要があります。

7.25.1 スタートビデオの変更

1. コントロールパネルで[ENTER] + [▲]を押して、サービスメニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Pwr On]メニューを選択します。
3. [▼]を押して[Image Select]に進み、[ENTER]を押して保存されているファイルを読み出します。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、画像ファイルを選択し[ENTER]を押して変更を適用します。

5. [▼]を押して[Start Video Select]に進み、[▶]または[◀]を押して[Default Video/Customer Video]を選択します。
6. [▼]を押して[Logo Show time]に進み、[▶]または[◀]を押して再生時間を変更します。
7. [MENU]を押して終了します。

7.25.2 オフビデオの変更

1. コントロールパネルで[ENTER] + [▲]を押して、サービスメニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Pwr Off]メニューを選択します。
3. [▼]を押して[Image Select]に進み、[ENTER]を押して保存されているファイルを読み出します。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、画像ファイルを選択し[ENTER]を押して変更を適用します。
5. [▼]を押して[Off Video Select]に進み、[▶]または[◀]を押して[Default Video/Customer Video]を選択します。
6. [MENU]を押して終了します。

7.26 USB ディスクを使用したい

1. USB ディスクを挿入すると、[Copy To USB Disk]ダイアログボックスが表示され、PS760 から USB ディスクにファイルをコピーするかどうかを聞いてきます。
 - リモートコントローラまたはコントロールパネルで[▶]または[◀]を押して選択します。



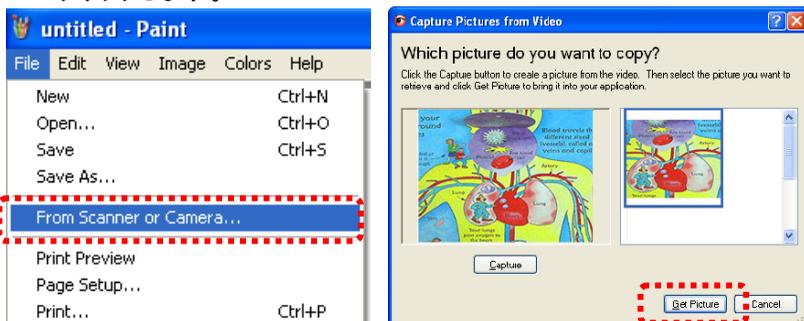
7.27 コンピュータ関連機能

コンピュータ関連機能を使用する前に、USB ケーブルが接続されており、ソフトウェアとドライバがインストールされていることを確認してください。このユーザーマニュアルの [第4章 インストールと接続の4.11 アプリケーションソフトウェアのインストール](#)を参照してください。

7.27.1 MS-Paint に写真を挿入したい

<注釈> Windows XP オペレーティングシステムのみをサポートします。

1. 左下部の図に示すとおり、MS-Paint で[File/From Scanner or Camera]をクリックします。

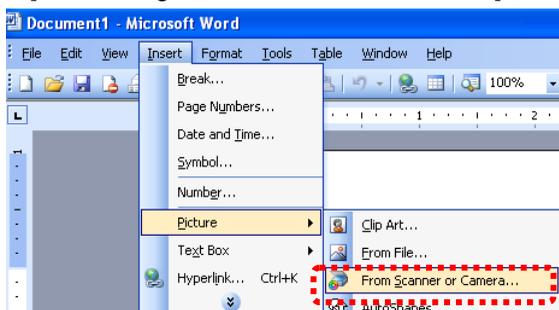


2. 右最上部の図に示すとおり、[Get Picture]をクリックすると、ライブ画像の写真がキャプチャされ、使用中のファイルが挿入されます。

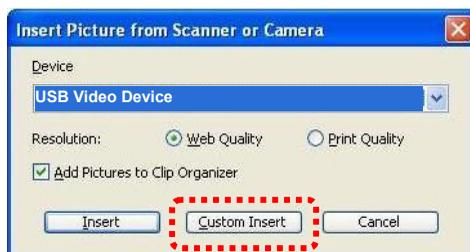
7.27.2 MS-Word に写真を挿入したい

<注釈> Windows XP オペレーティングシステムのみをサポートします。

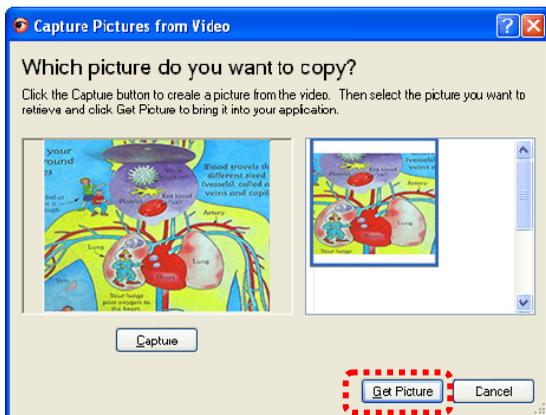
1. MS-Word で[Insert/Image/From Scanner or Camera]をクリックします。



2. [USB Video Device]を選択して、[Custom Insert]をクリックします。



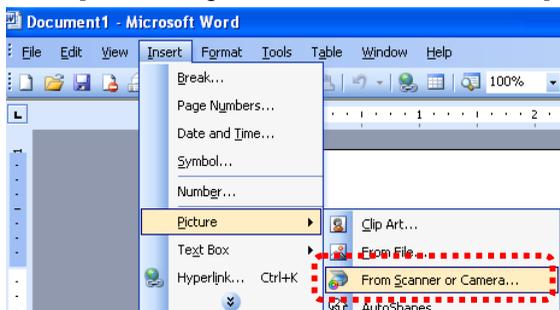
3. [Get Picture]をクリックします。ライブ画像の写真がキャプチャされます。



7.27.3 PS760 の設定を変更して、MS-Word で写真をキャプチャしたい

<注釈> Windows Office 2003 以降のバージョンでは、OneNote で機能を使用してください。

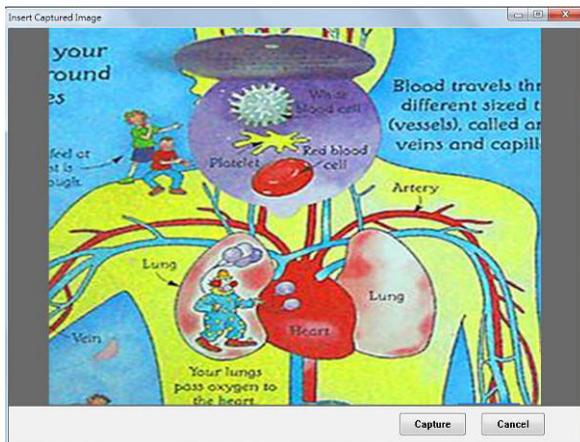
1. MS-Word で[Insert/Image/From Scanner or Camera]をクリックします。



2. [Lumens Document Camera Twain] を選択し、[Custom Insert]をクリックします。



3. ライブ画像を表示するウィンドウ(以下を参照)が表示されます。

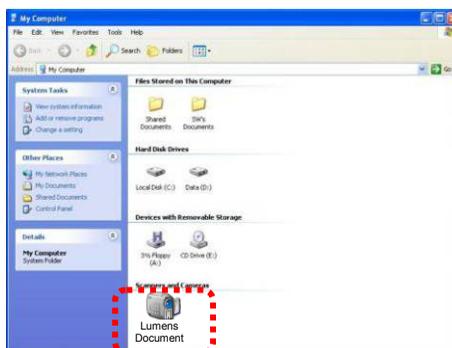


4. [Capture]を押して、**MS-Word**で画像をキャプチャします。
5. [Cancel]を押して終了します。

7.27.4 PS760 を PC カメラとして設定したい

<注釈> Windows XP の場合、システム名によって設定してください(USB ビデオデバイス)。

[My Computer]を開き、[Lumens Document]をクリックしてライブ画像を開きます。



7.28 ネットワークリモートコントローラ機能を使用したい

- ネットワークによるコントロール可能な距離は、USB および RS232 の場合より長くなります。PS760 の各機能は、ユーザー用コンピュータのブラウザ(IE)によって、コントロールおよび使用することができます。

7.28.1 ライブ画像を表示またはコントロールキーを使用したい

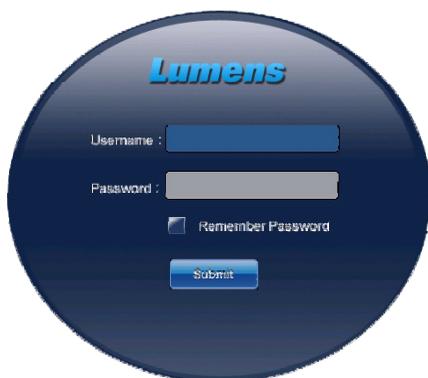
7.28.1.1 PS760 のネットワークコントロールページにログインしたい

1. ウェブブラウザ(Internet Explorer、IE)を開いて、アドレスバーに IP アドレス:ポート番号を入力します。

(例: <http://192.168.100.150:80/>)

<注釈> IP アドレスをチェックするには、[7.28.1.2 ネットワーク設定をチェックしたい](#)を参照してください。

2. アカウント[admin]を入力します。
3. パスワード(デフォルトパスワードは[9999])を入力して、[OK]をクリックします。



7.28.1.2 ネットワーク設定をチェックしたい

DHCP はデフォルトでは有効です。以下の手順に従って IP アドレスをチェックします。

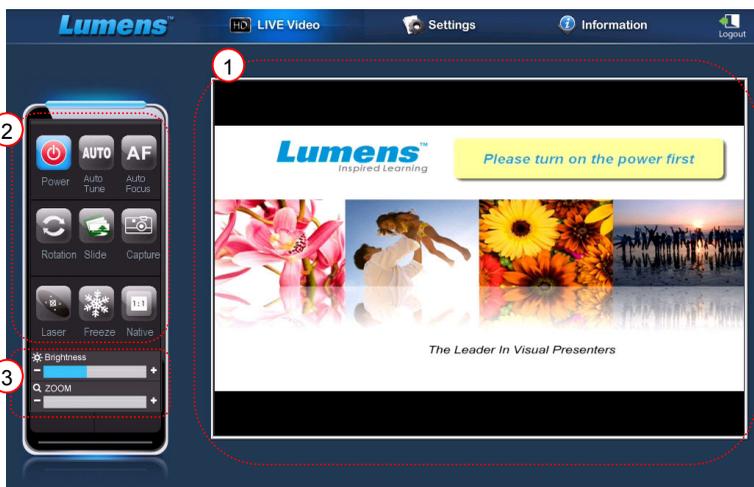
1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。

2. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューに進みます。
3. [▲]または[▼]を押して[Ethernet]に進みます。
4. [ENTER]を押して、イーサネット OSD メニューを開きます。
5. [MENU]を押して OSD メニューを終了します。



7.28.1.3 ライブ画像の表示

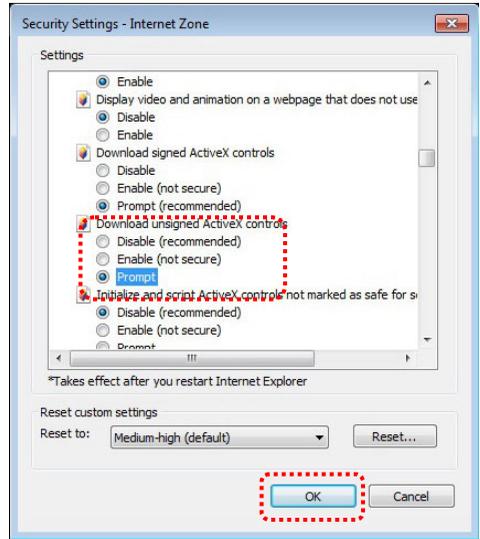
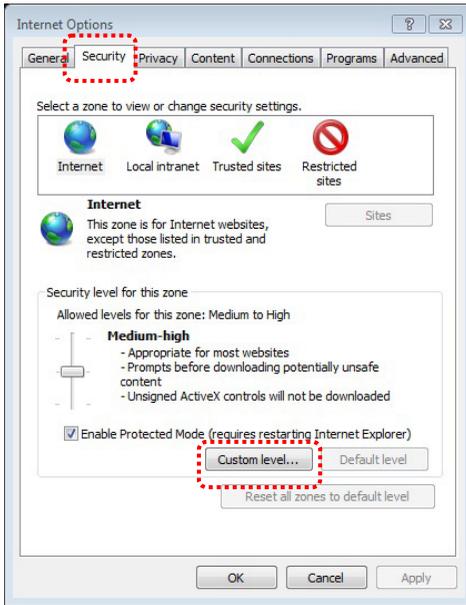
A. IE ブラウザの使用



システムを初回に使用される場合、画面上の指示に従って ActiveX コントロールをインストールして、ウェブページのセキュリティ設定を変更してください。

1. ウェブページのセキュリティ設定の変更:

- ウェブページを開く→メニューバーで[Tools]をクリック→ [Internet Options] → [Security] → [Custom Level] → [Download Unsigned ActiveX Controls]を選び[Prompt]に設定→ [OK]



- IE ブラウザを再起動させてください
2. インストール ActiveX コントロール：
 - 画面上の指示に従って、[Install ActiveX Controls]をクリックします
 - 最初に使用する前に画面上の指示に従って、ActiveX コントロールをインストールしてください
 - 画面に示される位置にあるマウスボタンを押して、「インストール ActiveX コントロール」を選択します
 - セキュリティ警告を容認して、[Install]をクリックします
 - ソフトウェアのセキュリティ警告では、[Unblock]をクリックします
 - インストールが完了しました
 3. ライブ画像の表示。
 4. コントロールキーのコントロール方法はリモートコントローラと同じです。ボタンがグレーになり、パーミッションが表示のみのユーザーに対して無効になります。
 5. ライブ画像のサイズと輝度を変更します。
- <注釈> ユーザーのパーミッションについて詳しくは、[7.28.2 ユーザーアカウントを追加または変更したい](#)を参照してください。

B. VLC の使用

<注釈>VLC は表示専用で、コントロールキーは使用できません。

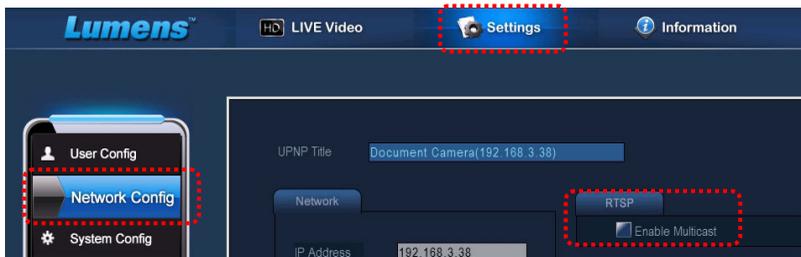
1. VLC プレイヤーをスタートします

2. 「メディア → ネットワークストリームのオープン」を選択します
3. ネットワークページの「ネットワークの URL を入力してください」で「rtsp://A:B@IP:8557/h264」を入力します
 - A:アカウント名
 - B:アカウントパスワード
 - IP:ドキュメントカメラの IP アドレスについては、IP アドレスのチェック方法のための [7.28.1.2「ネットワーク設定をチェックしたい」](#)を参照してください。
 - 例:rtsp://admin:9999@192.168.100.150:8557/h264
4. 「再生」を押してプレビューします。

C. マルチキャスト

<注釈> ライブ画像を表示させるオンラインユーザー数が 4 名を超える場合、この設定を選んでください。なお、すべてのユーザーが同一ドメインに存在しなくてはなりません。

1. PS760 ウェブ制御画面へのログイン。



2. 上部の[Settings]をクリックします。
 3. [Network Config]をクリックします。
 4. [Enable Multicast]を選択します。
 5. "確定"を押します。
 6. ライブ画面を見るには、[LIVE Video] をクリックするか、VLC プレーヤーをオンにします。
- <注釈> 使用後は、リセットして[Enable Multicast]をキャンセルしてください。

7.28.2 ユーザーアカウントを追加または変更したい



<注釈> ユーザーパーミッションの説明

ユーザータイプ	アドミニストレータ	オペレータ	閲覧者
アプリケーション	IE または VLC	IE または VLC	IE または VLC
LIVE Video の操作	あり	あり	なし
画像の表示	あり	あり	あり
設定	あり	なし	なし
ファイルリスト管理	あり	なし	なし

7.28.2.1 ユーザーアカウントを追加したい

1. [Settings]をクリックします。
2. [User Config]をクリックします。
3. [User Name]にユーザー名を入力します。
4. [Password]に新しいパスワードを入力します。
5. [Confirm Password]にもう一度パスワードを入力します。
6. [Authority]にパーミッションを設定します。
7. [OK]をクリックし、確定して登録します。

7.28.2.2 ユーザーアカウントを削除したい

1. ユーザー名をクリックします。
2. [Delete]をクリックしてユーザーを削除します。

7.28.2.3 ユーザーのパスワードおよびパーミッションを変更したい

1. ユーザー名をクリックします。
2. [Password]に新しいパスワードを入力します。
3. [Confirm Password]にパスワードを入力します。
4. [Authority]にパーミッションを設定します。
5. [OK]をクリックして実行します。

7.28.3 保存された画像ファイルを管理したい

1. [Information]をクリックします。
2. [File list]をクリックします。



7.28.3.1 画像ファイルの表示

1. ファイル名をクリックして保存された画像ファイルを開きます。

7.28.3.2 画像ファイルの削除

1. 削除するファイルを選んでから[Delete]をクリックします。[YES]を押して確定します。

7.28.4 ファームウェアバージョン



1. 製品 ID: 製品名
2. ソフトウェアバージョン: 現在のファームウェアバージョン
3. ビデオプレーヤーバージョン: 現在のビデオプレーヤーバージョン
4. GUIバージョン: 現在の GUI バージョン

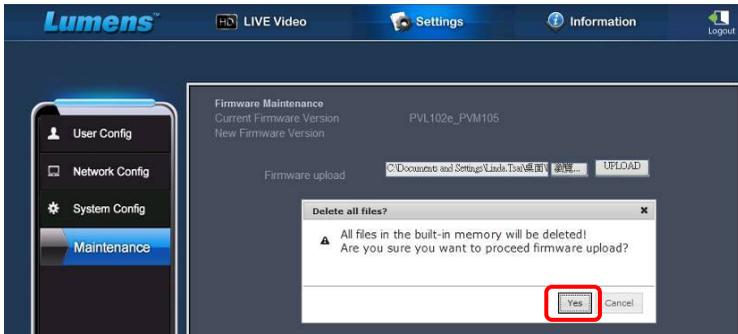
7.28.5 ファームウェアバージョンのアップグレード



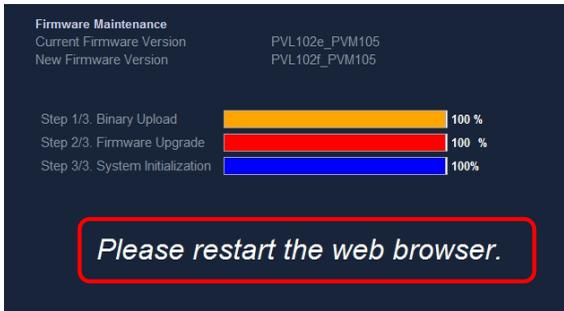
<注釈> 最新バージョンのファームウェアは [Lumens ウェブサイト](#)よりダウンロードしてください。

1. [Settings]をクリックします。
2. [Maintenance]をクリックします。
3. [Firmware upload]欄で「表示」をクリックし、アップグレードしたいファームウェアを選択します。

- [UPLOAD]をクリックすると、アップロードが開始されます。
- ファームウェアファイルがアップロードされると、内蔵メモリ内のファイルは全部削除されます。ファイルを保存したい場合は、「キャンセル」をクリックしてアップグレードをキャンセルします。アップグレードは、ファイルのバックアップ完了後に続けてください。保存するファイルがない場合は、「はい」をクリックすると、アップグレードが開始されます。



- アップグレード手順が「ステップ 3/3」に進んだら、画面上の指示に従って管理者アカウントにログインしてください。
- インストール完了後にIEブラウザを閉じてから、再度IEブラウザを起動させるとネットワーク接続が開始されます。



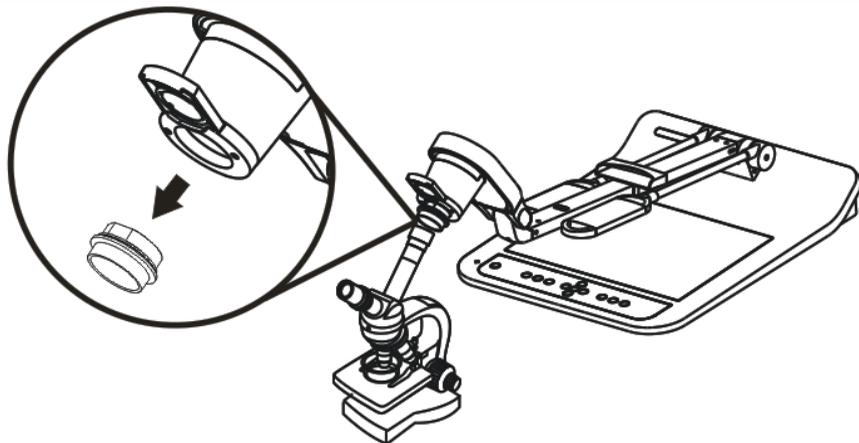
第 8 章 顕微鏡との接続

1 顕微鏡アダプタ(オプション)を顕微鏡に取り付けます。

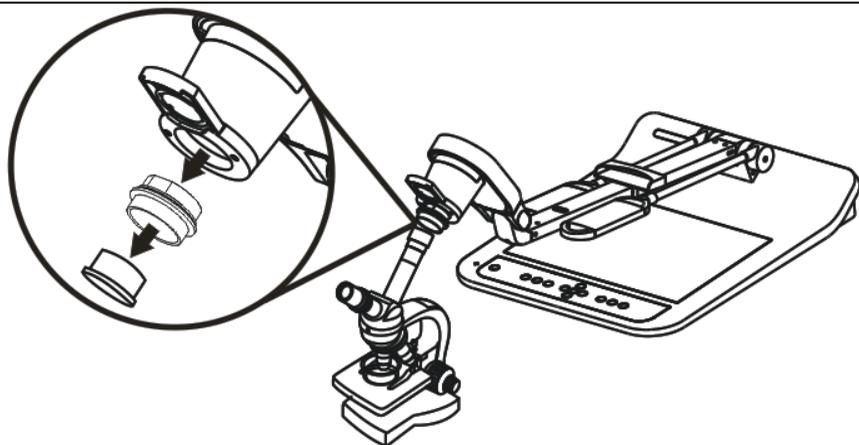
<注> 適切な顕微鏡アダプタを選択してください。顕微鏡アダプタの付属品は $\varnothing 28$ mm、 $\varnothing 31$ mm、 $\varnothing 33$ mm、および $\varnothing 34$ mm の接眼レンズに適用できます。

2 PS760 のレンズを顕微鏡アダプタと接続します。

接眼レンズが $\varnothing 33$ mm または $\varnothing 34$ mm である場合、1 個の Lumens の顕微鏡アダプタのみが必要です。



接眼レンズが $\varnothing 28$ mm または $\varnothing 31$ mm である場合、2 個の顕微鏡アダプタが必要です。(1. Lumens の顕微鏡アダプタ。2. 接眼レンズのサイズが $\varnothing 28$ mm または $\varnothing 31$ mm に適した顕微鏡アダプタ。)



3 [Microscope]モードの選択

- 3.1. リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用する場合
 - 3.1.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
 - 3.1.2. [▶]または[◀]を押して[Display]に進みます。
 - 3.1.3. [▼]を押して[Mode]を選択します。
 - 3.1.4. [▶]または[◀]を押して[Microscope]に進みます。

4 画像が鮮明でない場合

- 4.1. 顕微鏡の焦点を調節してください。
- 4.2. リモートコントローラまたはコントロールパネルの[AUTO TUNE]ボタンを押して、オートフォーカスを起動します。

5 デジタルズーム

- 5.1. リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用する場合
 - 5.1.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
 - 5.1.2. [▶]または[◀]を押して[Display]に進みます。
 - 5.1.3. [▼]を押して[Digital Zoom]を選択します。
 - 5.1.4. [▶]または[◀]を押して[On]に進みます。
 - 5.1.5. [ZOOM +]/[ZOOM -]を押します。

<注> 顕微鏡を使用した後、ノーマルモードにリセットしてください。リセットしないとズームイン/アウト機能が使用できません。

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▶]または[◀]を押して[Display]に進みます。
3. [▼]を押して[Mode]を選択します。
4. [▶]または[◀]を押して[Normal]に進みます。

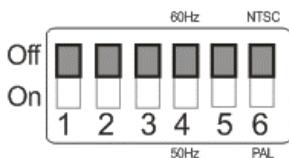
第 9 章 ディップスイッチ

<注> 電源コードを抜いて再度挿入し、すべての DIP スイッチ設定が有効になるように PS760 を再起動します。

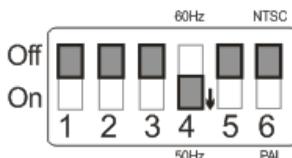
9.1 プロジェクターまたはモニターへの接続

9.1.1 XGA 60 Hz 出力

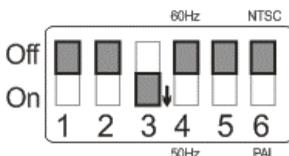
(デフォルト値)



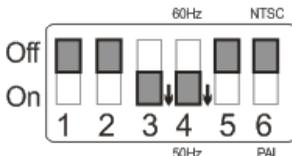
XGA 50 Hz 出力



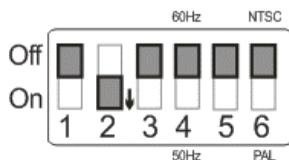
9.1.2 SXGA 60 Hz 出力



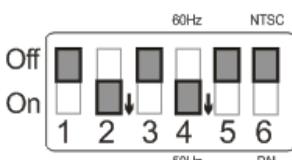
SXGA 50 Hz 出力



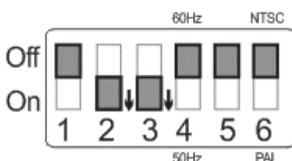
9.1.3 WXGA 60 Hz 出力



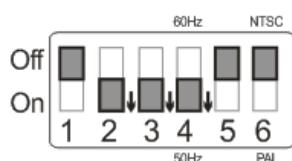
WXGA 50 Hz 出力



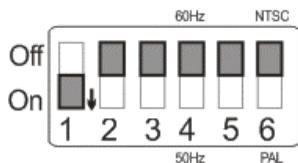
9.1.4 UXGA 60 Hz 出力



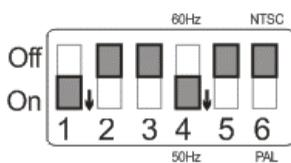
UXGA 50 Hz 出力



9.1.5 1080P 60 Hz 出力



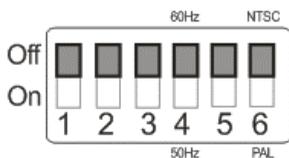
1080P 50 Hz 出力



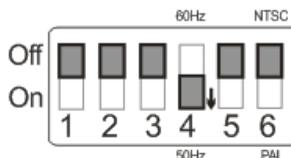
9.2 TV/DVD への接続

9.2.1 NTSC: 米国、台湾、パナマ、フィリピン、カナダ、チリ、日本、韓国 およびメキシコ。

60Hz

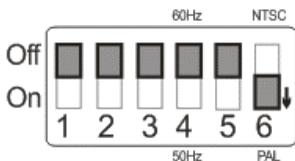


50Hz

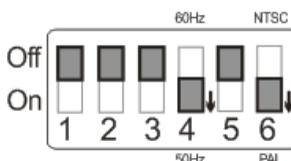


9.2.2 PAL: 上記以外の国/地域。

60Hz

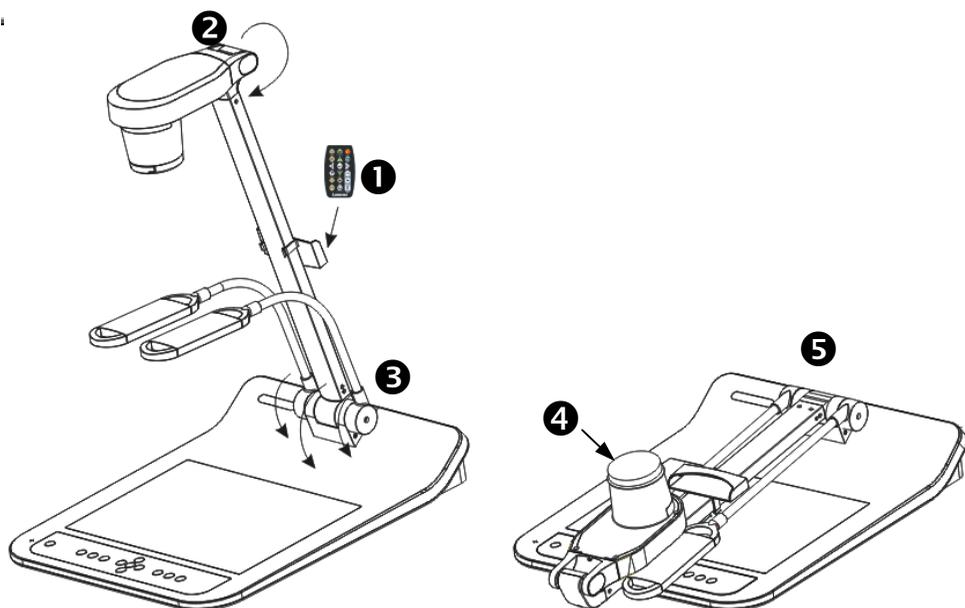


50Hz



第 10 章 装置の梱包

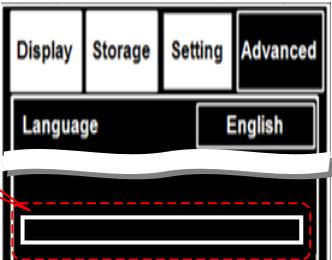
1. リモートコントローラをホルダーに戻します。
2. カメラヘッドをアームと並べるようにして元のように折りたたみます。
3. 2つのランプアームとカメラヘッドのアームを下に折り曲げ、プラットフォームと平行になるように調節します。
4. レンズキャップをカメラヘッドに取り付けます。
5. 最後に、下図に示すとおり装置を折りたたみます。



第 11 章 トラブルシューティング

この章では、PS760 を使用しているときに遭遇する問題について説明します。疑問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決法に従ってください。それでも問題が発生する場合は、販売業者またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1	起動しても電源信号がない	電源コードが差し込まれているか確認してください。
2	PS760 から画像が出力されない	<ol style="list-style-type: none">1. 電源をチェックしてください。2. すべてのケーブル接続をチェックしてください。このマニュアルの 第 4 章 設置と接続 を参照してください。3.  をチェックします。 PS750 ユーザーマニュアルの第 7 章 主要機能の説明の 7.2 画像ソースを切り換えたい を参照してください。4. プロジェクターのソースの設定をチェックしてください。プロジェクターの適切な入力を選択するには、プロジェクターのユーザーマニュアルを参照してください。5. DIP スイッチが正しく設定されているかチェックしてください。関連する設定については、 第 9 章 DIP スイッチの設定 を参照してください。
3	焦点を合わせることができない	文書が近すぎる可能性があります。リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM -]を押してください。文書とレンズとの距離を離して、[AUTO TUNE]を押します。
4	画像が未完全です	プロジェクターの自動画像設定をチェックします。プロジェクターのユーザーマニュアルを参照するか、DIP スイッチの設定をチェックしてください。
5	オンするためのパスワードを忘れた	販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
6	Lumens ドキュメントカメラ、Lumens™ およびその他のアプリケーションは同時に実行できません	Lumens ドキュメントカメラ、Lumens™ およびその他のアプリケーションは同時に実行できません。同時に 1 つのアプリケーションしか実行できません。現在実行中のアプリケーションを閉じてから、使用するアプリケーションを実行します。
7	ユニットがオンになると、補助投光照明は点灯しません	アームランプが[OFF]に設定されていることを確認してください。アームランプのオンまたはオフについては、 PS750 ユーザーマニュアルの第 7 章 主要機能の説明の 7.8 ランプをオン/オフしたい を参照してください。
8	PS760 が画像を保存ま	<ol style="list-style-type: none">1. 保存されたデータが USB デバイス(優先)または内部メモ

	たは反応しない	<p>りの最大サイズに達しているかどうかを確認します。</p> <p>2. キャプチャ機能が連続モードに設定されているか、またはキャプチャ時間が長く設定されているかどうかを確認してください。関連する設定については、第 7 章 主要機能の説明の 7.11 画像をキャプチャしたいを参照してください。</p>
9	PS760 から出力される画像が明るすぎる、暗すぎる、または、ぼやけている	[AUTO TUNE]を押して、最適な輝度および焦点距離に自動的に調節します。
10	画像を録画できない	<p>1. 保存されたデータが USB ディスク(優先)または内部メモリの最大サイズに達しているかどうかを確認します。</p> <p>2. 回転角を確認してください。画像が 90°/270°だけ回転していると録画できない場合があります。</p>
11	マニュアルにおける操作手順は装置には適用できません	<p>機能改良のために、マニュアルにおける操作手順が当装置に適用できない場合があります。装置のファームウェアバージョンが最新であるかどうかを確認してください。</p> <p>1 Lumens の公式ウェブサイトアクセスして、更新用に最新バージョンが入手できるかどうか確認してください。 http://www.Mylumens.com/goto.htm</p> <p>2 FW (ファームウェア)バージョンが以下のとおりであることを確認する手順。</p> <p>2.1 リモートコントローラまたはコントロールパネルで [MENU]を押して、設定メニューに入ります。</p> <p>2.2 [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>最新バージョンかどうか分からない場合は、販売店にお問い合わせください。 http://www.Mylumens.com/en/Request_form.php</p>
12	ネットワークのコントロールページにログインできない	<p>DHCP が有効である場合、IP アドレスが更新されていない可能性があります。以下の手順に従ってください。</p> <p>1 リモートコントローラまたはコントロールパネルで [MENU]を押して、設定メニューに入ります。</p> <p>2 [▶]または[◀]を押して[Advance]メニューに進みます。</p>

		<p>3 [▲]または[▼]を押して[Ethernet]に進みます。</p> <p>4 [ENTER]を押して、イーサネット OSD メニューを開きます。</p> <p>5 [▼]を押すと[DHCP]が表示されます。</p> <p>6 [ENTER]を押して変更します。</p> <p>7 [▲]または[▼]を押して[On]を選択します。</p> <p>8 Press [MENU] to exit the Ethernet OSD menu.</p> <p>9 Repeat steps 3 ~ 4 and check IP address.</p>
13	出力される画像が不鮮明で、モレアが現れません	<p>マニュアル(添付 1)を参照して、電圧周波数を確認し、第 9 章 DIP スイッチの設定に従ってリセットしてください。</p>
14	ウェブサイトログインした後、ライブ画像が表示されない	<p>1. 画面の指示に従って ActiveX コントロールをインストールしてください。</p> <p>2. ActiveX コントロールのインストール指示が表示されない場合、以下の手順に従って以前のバージョンの ActiveX コントロールの削除を確認・実行してください。</p> <p>2.1 コンポーネントの削除(ブラウザ IE 8.0/IE 9.0): IE ブラウザを開き、[Tool] → [Manage Add-ons] → そして左側の[Display]のプルダウンメニューから[All add-ons]を選びます。それから、「GFFMpeg Class」と「GoDB Class」を選んで、右クリックで目を開き [More Info (R)]をクリックします。左下の[Remove]ボタンをクリックしてから、右下の[Close]ボタンを押してコンポーネントの削除を完了させます。</p> <p>2.2 ブラウザ IE7.0: IE ブラウザを開き、[Tool] → [Manage Add-ons] → [Enable/Disable Add-ons] →そして[Display]のプルダウンメニューから[Add-ons that have been used by Internet Explorer]を選びます。「GFFMpeg Class」と「GoDB Class」を選んでから、右下角の [Delete]ボタンを押します。</p> <p>2.3 ウェブサイトをリロードした後、画面上の指示に従ってください。</p>

15	<p>Q: ActiveX コントロールのインストール時に、警告メッセージ(「Windows では発行元を確認できないため、このソフトウェアはブロックされました。」)が下図のように表示されます:</p> 		
	<p>A: 以下の手順に従ってセキュリティ設定を変更し、ActiveX コントロールのコンポーネントを再インストールしてください:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設定手順: ウェブページを開く→メニューバーで[Tools]をクリック→ [Internet Options] → [Security] → [Custom Level] → [Download Unsigned ActiveX Controls]を選び[Prompt]に設定→ [OK] 2. 「インターネットオプション」設定画面を終了し、IE ブラウザを再起動させてから、画面上の指示に従ってコントロールコンポーネントをインストールします。 		
16	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="140 671 400 834"> <p>Lumens ソフトウェアを使用して録画されたビデオがビデオ信号しか生成されない。オーディオ出力がない。</p> </td> <td data-bbox="400 671 1053 834"> <p>USB オーディオは PS760 ではサポートされません。それで、内蔵マイクはコンピュータで動作しません。録音するには、デスクトップ型では外部マイクを、ノートブックでは内蔵マイクをご使用ください。</p> </td> </tr> </table>	<p>Lumens ソフトウェアを使用して録画されたビデオがビデオ信号しか生成されない。オーディオ出力がない。</p>	<p>USB オーディオは PS760 ではサポートされません。それで、内蔵マイクはコンピュータで動作しません。録音するには、デスクトップ型では外部マイクを、ノートブックでは内蔵マイクをご使用ください。</p>
<p>Lumens ソフトウェアを使用して録画されたビデオがビデオ信号しか生成されない。オーディオ出力がない。</p>	<p>USB オーディオは PS760 ではサポートされません。それで、内蔵マイクはコンピュータで動作しません。録音するには、デスクトップ型では外部マイクを、ノートブックでは内蔵マイクをご使用ください。</p>		

添付 1

世界の電圧および周波数

地域/国	周波数	地域/国	周波数	地域/国	周波数
英語		英語		英語	
Afghanistan	50	China	50	Guam	60
Algeria	50	Colombia	60	Grenada	50
Angola	50	Congo	50	Guatemala	60
Antiqua	50	Costa Rica	60	Guinea	50
Argentina	50	Cuba	60	Gayana	50
Australia	50	Cyprus	50	Haiti	60
Austria	50	Czechoslovakia	50	Hawaii	60
Azores	50	Dahomey	50	Honduras	60
Bahamas	60	Den mark	50	Hong Kong	50
Bahrain	60	Dominican	60	Hungary	50
Bangladesh	50	Dubai	50	Ice land	50
Babados	50	Ecuador	60	India	50
Belgium	50	Egypt	50	Indonesin	50
Bermuda	60	El Salvador	60	Iran	50
Bolivia	50	Equatorial Guinea	50	Iraq	50
Botswana	50	Ethiopia	50	Ireland	50
Brazil	50 60	Faeroe Island	50	Isle of Man	50
Bulgaria	50	Fiji	50	Israel	50
Burma	50	Finland	50	Italy	50
Burundi	50	France	50	Ivory Coast	50
Cambodia	50	French Guiana	50	Jamaica	50
Cameroon	50	Gabon	50	Japan	50 60
Canada	60	Gambia	50	Jordan	50
CanaryIsland	50	Germany	50	Kenya	50
Central Africa Rep.	50	Ghana	50	Korea	60
Ceylon	50	Gibraltar	50	Kuwait	50

地域/国	周波数	地域/国	周波数	地域/国	周波数
英語		英語		英語	
Chad	50	Great Britain	50	Lebanon	50
Channel Island	50	Greece	50	Lesotho	50
Chile	50	Greenland	50	Liberia	60
Libya	50	Oman	50	Syria	50
Luxembourg	50	Pakistan	50	Tahiti	60
Macao	50	Panama	60	R.O.C. Taiwan	60
Madeiral	50	Paraguay	50	Tanzania	50
Majokca Island	50	Peru	60	Thailand	50
Malagasy	50	Philippines	60	Togo Rep.of	50
Malawi	50	Poland	50	Tonga	50
Malaysia	50	Portugal	"	Trinidad	60
Mali Rep.	50	Puerto Rico	60	Tobago	60
Malta	50	Qatar	50	Tunisia	50
Martinique	50	Rhodesia	50	Turkey	50
Mauritania	50	Romania	50	Uganda	50
Mauritius	50	Rwanda	50	USA.	60
Mexico	60	Saudi Arabia	50 60	USSR	50
Monaco	50	Scotland	50	United Kingdom	50
Montserrat	60	Senegal	50	Upper Volta	50
Morocco	50	Sierra Leone	50	Uruguay	50
Mozambique	50	Singapore	50	Venezuela	60
Nepal	50	Somalia	50	Viet-Nam	50
Netherlands	50	South Africa Rep.	50	Virgin Island	60
New Caledonia	50	Spain	50	Western Samoa	50
New Zealand	50	Sri Lanka	50	Yeman(Aden)	50
Nicaragua	60	Sudan	50	Yemen(Arab)	50
Niger	50	Surinam	60	Yugoslavia	50
Nigeria	50	Swaziland	50	Zaire Rep. of	50
Norway	50	Sweden	50	Zambia	50
Okinawa	60	Switzerland	50		